

令和2事業年度における 業務の実績等の評価結果に関する他大学との比較

1. 国立大学法人等の年度評価について

各法人（79 国立大学法人・4 大学共同利用機関法人）が自ら定める中期計画（第3期：平成28年度～令和3年度）について、各事業年度の業務運営に関する計画（年度計画）の実施状況等に基づき、中期計画の達成に向けた進捗状況を評価。

※ 指定国立大学7大学（東北、東京、東京工業、名古屋、京都、大阪、一橋）以外が評価対象。

※ 教育研究の状況に係る中期計画の達成に向けた評価については、その特性に配慮し、中期目標期間評価において実施（中期目標期間の4年目及び6年目終了時）することとしており、年度評価においては評価は付さず、その取組状況のみを確認。

評価は、各法人が提出した実績報告書等を調査・分析されるとともに、学長・機構長のヒアリング、財務諸表や役職員の給与水準等の分析も踏まえながら、「全体評価」と「項目別評価」が行われた。

全体評価

当該事業年度における各法人の中期計画の進捗状況全体について、総合的に評価。

項目別評価

「業務運営の改善及び効率化」等の4項目について、各法人が行った自己点検・評価の結果の検証が行われ、以下のとおり6段階の評価により進捗状況が示された。

- ・ 中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある
- ・ 中期計画の達成に向けて順調に進んでおり一定の注目事項がある
- ・ 中期計画の達成に向けて順調に進んでいる
- ・ 中期計画の達成に向けておおむね順調に進んでいる
- ・ 中期計画の達成のためには遅れている
- ・ 中期計画の達成のためには重大な改善事項がある

2. 評価結果と他大学等との比較（ベンチマーク）

他大学等との比較（ベンチマーク）は、国立大学法人評価委員会が公表している情報を基に、山梨大学が作成。各国立大学法人の年度計画の達成状況を評価する指標であり、相対評価の指標ではない点に注意。

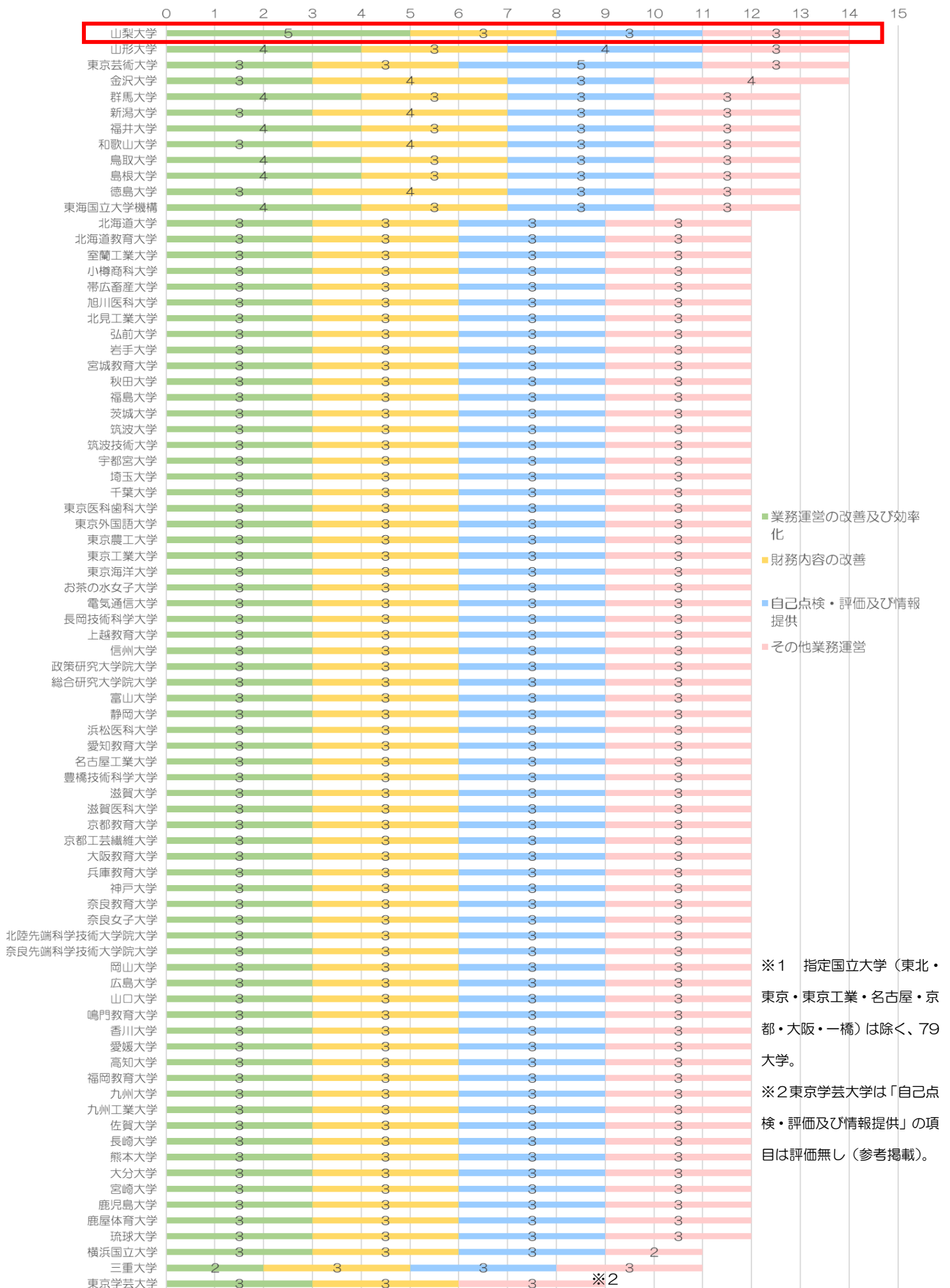
a. 評価項目及び評価結果

	特筆 【5】	一定の 注目事項 【4】	順調 【3】	おおむね 順調 【2】	遅れ 【1】	重大な 改善 【0】
業務運営・財務内容等の状況						
業務運営の改善及び効率化に関する目標	○					
財務内容の改善に関する目標			○			
自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標			○			
その他業務運営に関する重要目標			○			

b.他大学等との比較

令和2事業年度における業務の実績に関する評価結果（国立大学法人）

※1

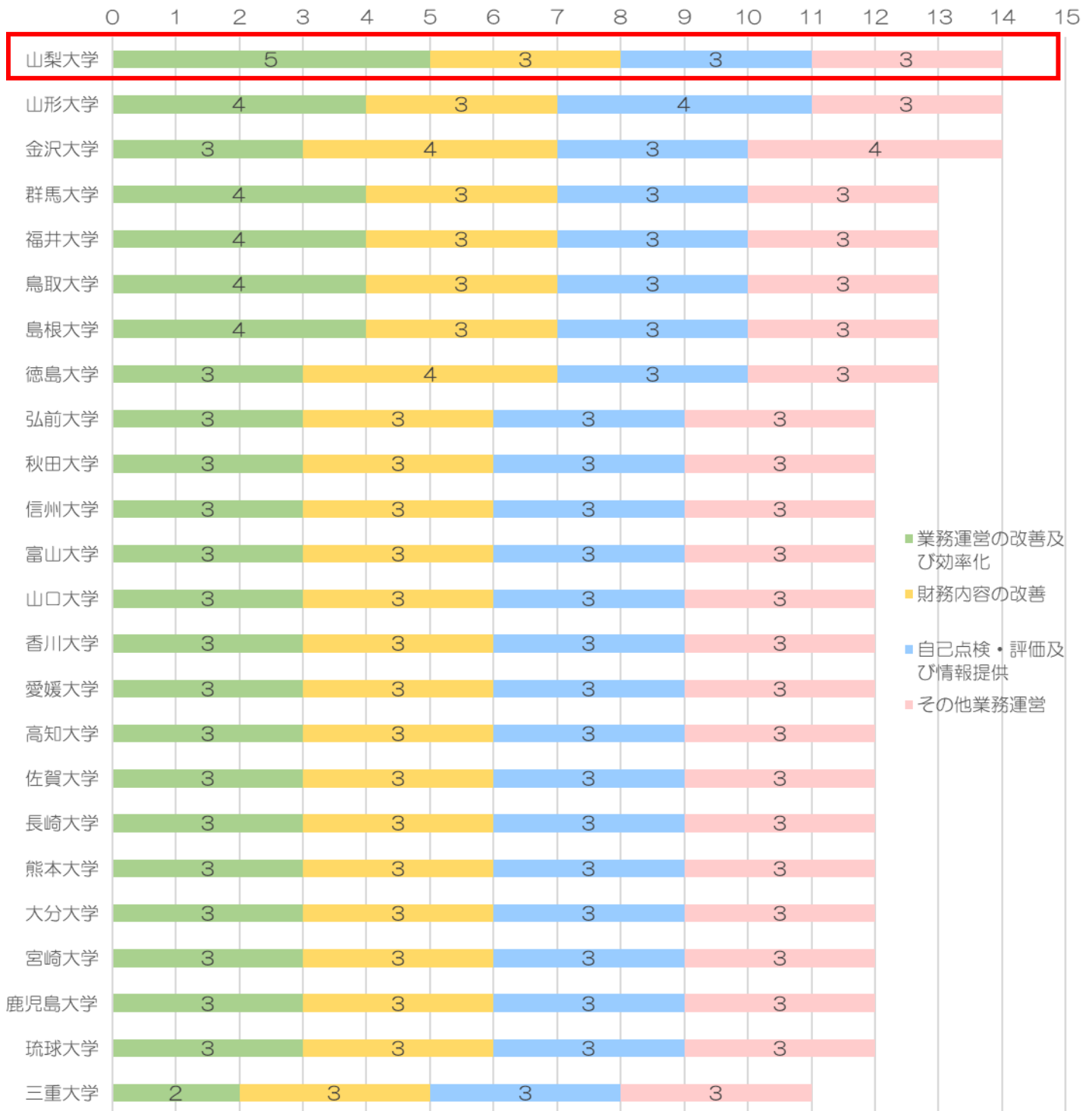


- 業務運営の改善及び効率化
- 財務内容の改善
- 自己点検・評価及び情報提供
- その他業務運営

※1 指定国立大学（東北・東京・東京工業・名古屋・京都・大阪・一橋）は除く、79大学。

※2 東京学芸大学は「自己点検・評価及び情報提供」の項目は評価無し（参考掲載）。

令和2事業年度における業務の実績に関する評価結果（Gグループ）※3



※3 Gグループ…医科系学部その他の学部で構成され、A～Fのいずれにも属さない国立大学法人（24大学）。

なお、岐阜大学は「東海国立大学機構」として評価されるため、Gグループベンチマークでは対象外とした。



国立大学法人（79法人）及びGグループ（24法人）中

ともに **第1位!!!**

